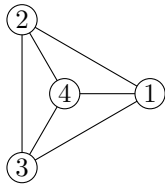


提出締切：2020年12月8日 午前9:00

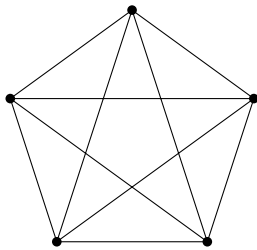
注意：行列式の計算には、数学ソフトウェアやプログラムを用いることを推奨する。

復習問題 7.1 無向グラフ G のラプラス行列を $L(G)$ とする。無向グラフ G の辺に向きをつけてできる有向グラフを D として、 D の接続行列を $B(D)$ とする。このとき、 $L(G) = B(D)B(D)^T$ が成り立つことを証明せよ。

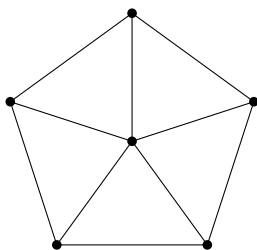
復習問題 7.2 頂点数4の完全グラフ(下図)の全域木の総数を求めよ。



復習問題 7.3 頂点数5の完全グラフ(下図)の全域木の総数を求めよ。



復習問題 7.4 頂点数6のホイール(下図)の全域木の総数を求めよ。



補足問題 7.5 無向グラフ G のラプラス行列を $L(G)$ 、その第1行第1列を取り除いてできる行列を $L_{11}(G)$ とする。無向グラフ G の全域木の総数が $\det(L_{11}(G))$ と等しいことを証明せよ。(ヒント：演習問題7.1を参考にして、ビネ・コーシーの公式を用いてみよ。)

追加問題 7.6 任意の無向グラフ $G = (V, E)$ に対して、 $\det(L(G)) = 0$ が成り立つことを証明せよ。ただし、 $L(G)$ は G のラプラス行列である。

追加問題 7.7 頂点数 $n \geq 2$ の完全グラフの全域木の総数が n^{n-2} であることを証明せよ。

追加問題 7.8 任意の自然数 $n \geq 2$ に対して、次のように n 次正方行列 $M_n = ((m_n)_{ij})$ を定義する。

$$(m_n)_{ij} = \begin{cases} 2 & (i = j \text{ のとき}), \\ 1 & (i + 1 = j \text{ または } i - 1 = j \text{ のとき}), \\ 0 & (\text{その他のとき}). \end{cases}$$

例えば、 $n = 2, 3, 4$ のときは以下のように構成される。

$$M_2 = \begin{pmatrix} 2 & 1 \\ 1 & 2 \end{pmatrix}, M_3 = \begin{pmatrix} 2 & 1 & 0 \\ 1 & 2 & 1 \\ 0 & 1 & 2 \end{pmatrix}, M_4 = \begin{pmatrix} 2 & 1 & 0 & 0 \\ 1 & 2 & 1 & 0 \\ 0 & 1 & 2 & 1 \\ 0 & 0 & 1 & 2 \end{pmatrix}.$$

行列式 $\det(M_n)$ を、頂点数 $n + 1$ のある無向グラフの全域木の総数であると解釈することで、計算せよ。